

太子町の家

敷地は兵庫県の南西部にある聖徳太子ゆかりの太子町の市街化調整区域の中に位置し、夫婦+子ども(0歳)の住宅である。

要望は、平屋建・3台の駐車場・子供室にロフトを設けるなどであった。抜け道になっている南側道路は、頻りに車の往来があり、騒音と安全性を考え道路側に3台の駐車場と、目隠しの生垣・駐輪場・前庭を設け、北側に建物を配置した。

四方を部屋で囲まれた中庭側の三方を廊下で繋ぎ、主動線と裏動線の回遊動線とし、公・私空間を切り分けた。中庭に面したガラスの開放的な開口部から、光や風や空を取り込む。折れ戸を全開すると、LDKのワンルームと中庭が広がりのある一体的な空間となる。

何度か一緒に仕事をしている地元の工務店が原木を買い付け、構造材・板材に製材をして、時間をかけて自然乾燥をした木材をストックしており、今回工務店の協力の下、杉材(宍粟市山崎産)を構造材・外壁・内壁・床をはじめ、造作家具や木製建具にも使用している。

木の温もりや匂いを感じ、時の経過と共に内外の自然素材の経年変化を楽しみ、若い家族の成長を優しく包み込む住まいになることを願う。

また、将来2期工事として子供室ロフトと南庭部分に来客用の和室(3帖)の増築を考えている。

用途：専用住宅
構造規模：木造(在来工法)
平屋建

敷地面積：243.27㎡(73.59坪)
建築面積：102.64㎡(31.05坪)
延床面積：91.39㎡(27.65坪)



